

令和4年4月11日（月）

島根県 地域振興部 交通対策課

担当者：土江 電話：0852-22-5898

## J R西日本のローカル線に関する情報開示について （知事コメント）

1. 本日、J R西日本は、1日あたりの輸送密度が2千人未満の線区の収支率などを開示し、地域と課題を共有したうえで、鉄道の上下分離等を含めた地域旅客運送サービスの確保に関する議論や検討を行う考えを表明されました。
2. 県内のJ R路線では、出雲市以西の山陰本線、木次線及び山口線が開示の対象となっており、特に木次線については、厳しい状況であることから、改めて強い危機感を持ちました。
3. 鉄道は、新幹線から地方路線までがネットワークとして繋がっていることで最大限の効果を発揮するものであり、また、J R西日本は、多額の国民負担を伴って民営化された企業であることを踏まえると、一部の線区の輸送密度や営業係数などの採算性のみによって、安易にネットワークの一部を成す地方路線の見直しを行うことは、認めがたいと考えております。
4. 県ではこれまでも、国への重点要望等を通じて、地方路線の維持を求めてきましたが、引き続き、強い危機感を持って、同様の状況を抱える自治体とも連携しながら、J Rや国に対して働きかけを行ってまいります。